



	書名	著者名	請求記号
1	推し、燃ゆ	宇佐見りん著	913.6/Us
2	推しは目覚めないダンナ様です:低酸素脳症になってからの病院生活	そら著	916/So
3	人類にとって「推し」とは何なのか、イケメン俳優オタクの僕が本気出して考えてみた	横川良明著	361/Yo
4	花を見るように君を見る	ナ・テジュ	929/Na
5	沼の中で不惑を迎えます。:輝くな! アラフォーおっかけレズビアン!	竹内佐千子著	367/Ta
6	安田均のゲーム紀行:1950-2020	安田均著	798/Ya
7	ソッカの美術解剖学ノート	ソク・ジョンヒョン著、チャン・ジニ訳	701/So
8	スケッチジャーナル:自分の暮らしに「いいね!」する創作ノート	ハヤテノコウジ著	002/Ha
9	幻のアフリカ納豆を追え!:そして現れた「サピエンス納豆」	高野秀行著	383/Ta
10	はなとゆめ	冲方丁著	913.6/Ub
11	沼で溺れてみたけれど	ひらりさ著	914/Hi
12	婚外恋愛に似たもの	宮木あや子著	913.6/Mi
13	清少納言を求めて、フィンランドから京都へ	ミア・カンキマキ著、末延弘子訳	993/Ka
14	旅ゆけば猫:ニッポンの猫写真集	岩合光昭著	748/12
15	腐女医の医者道! 1～3	さーたり著	498.1/Sa
16	バットフィッシュ 世界一のなぞカワくん:ガラパゴスの秘魚	バットフィッシャーアキコ著	487/Ba
17	キリン解剖記	郡司芽久著	489/Gu

推し、燃や 宇佐見りん 著

四歳の時に観た舞台「ピターパン」、主人公が
高校一年生のある日、当時のDVDで主役の「ピター
パン」を再会したとき、彼女の「推し活」が始まる。
生きる振り所のように「推し」を愛おむ「作品」も人も
あると「解釈」続ける「スタス」で「推し」の世界を
見たい、という彼女の「推し活」は、「推し」がファンを
次上したとき、おけに、さらに身を削るような
ものになっていく……

主人公が負っている日常の「ままだらば」や
「あたし自身の厄介な命の重さ」……「発達障害」の
ようなものを抱えている彼女を理解し、いま責め
い解し泣いたり苛立ちたりあきらめたりしなばら
解決法を模索する家族……そのひま合わばらと
いうようもばらと彼女の孤独に何とも言えは
痛みや「重さ」を感じる。そして「推し」の「存在」
のために感じることで「自身」の「存在」を感じよう
する「彼女」が「推し」の「引込」を経て行く
境地にはうとやせられ、思ひけず感動を覚
る。人にとって「推し」とは……

「推し」が燃えた「一文」で始まる本書。

読後「推し、燃や」というタイトルにもう一度
戻ってくることに込められた新たな意味に気づかされる。

尊い

推し

**推しは目覚めな
ダンナ様です** 著 そら sora

突然の不整脈により、低酸素脳症
になってしまったダンナ様の元へ、毎日
通い、お世話をする。意思疎通が
目覚めなくなつて、
最推しはダンナ様!!

できなくなつて、それがそらさんの
癒しなのです。

**推しへの愛に溢れた、実話
コミックエッセイ。**

究極の推し活!! 本心に推し(ダンナ様)への
愛がすごい!!! とってもウライ状況なのに、
悲壮感はなく、明るく、ただダンナ様が
大好きなそらが素敵すきウライ。

人類にとって「**推し**」とは何なのか (著) 横川良明
 イケメン俳優 オタクの僕が本気出して考えてみた
 著者が全身全霊をかけて、「推し」について語っています。
 終始「推し」への熱量がすごいです。名言もたくさん
 飛び交っています。推しを推している人の「脳内を本に
 まとめる」と、こうなるんだ」という一冊です。
推しが人生のQOLを底上げしてくれた
いろんな推しの「予定」の積み重ねが僕を延命
自分が推しているつもりが気づいたら させてくれる
推しが自分を推してくれていた
オタクの数だけ、推しとは何かの答えがある



尊い

花を見るように君を見る ナ.テジ 著
黒河星子 訳
 BTS (防弾少年団) リーダーRM,
 BLACKPINK ジス、俳優 イ・ジョンソク など、
 「推し」と呼ばれる存在が「推した本」。
 それを、読んでみたくなるのがファンの心理!!

数多くある、著者の詩の中で、ブログやツイッター
 などでもよく取り上げられた作品115編が掲載。
 詩も挿絵もとても愛らしく、心に響く。

推しが、どの様な気持ちで読んだのか妄想するのも楽しい!



尊い

尊い



沼の中で不惑を迎えます。

輝くな！ アラフォー おっかけレスビアン！

東方神起の大ファンである著者のコミックエッセイ。

芸能人のコンサートへ行くと、舞台装飾、コスチューム、歌唱、ダンスで、夢の世界にいるような時間を過ごすことができ、関連グッズを買い集めて、沼にハマっていく……。

アラフォーの日々の生活、将来への思いなど、本音が綴られています。

- 【不惑】 1. 物の考え方などに迷いのないこと
2. 《「論語」為政の「四十にして惑わずから」 40歳のこと。



安田均のゲーム紀行 1950-2020

ネットで見たこの本の感想に「この人のお仕事は、自分の青春そのものだった」という言葉があって、素敵だなと感動した。今、「お仕事」にかけて「推し事」という言葉が生まれたに、安田さんの人生はまさに「推し事」を続けているように。第一部は、そんな推し事でブームの栄枯を乗り越えていく変遷の絶妙さ。仕事本として必読の面白さであるのでゲームに興味がない人にも推したい！第二部はボードゲーム好きは要注目の安田氏の推しゲーム100選。P.64に紹介のD&Dは1974年発売だが、今世界を席巻している「ストレンジャー・シングス」でもおなじみで、まだまだブームは終わらないでしょう。でも次の推しも楽しめ

尊い



ソッカの **美術解剖学** ノート

どうして人類は「推し」を見るとその姿を描きたくなるのか。いざさか主語が大きい気もするけど推し活の定番といえる「ファンアート」文化も歴史が古い。いつの世も描く術を持たない凡人は誰も、巧みな術を持つ者による言葉では表せない推しの美・愛は・キラキラ・etc. などが具現化された作品の前にひれ伏しながら、描けるものなら描いてみたいと思ったことだろう。ならば **描けるようになってみよう!** とそんな術なき者たちに推しにいい一冊である。圧倒的な画力で人体の成り立ちが解説され、読んでいるだけで思い描く通りに描けるようになれる気になる! 翻訳本の美術解剖学のため医学書ではない前提はあるが、医学生の入門書としても大評判です。解剖学推しの方も手にとってみてください。

尊い



尊い

Sketch Journal

自分の暮らしに
「いいね!」する
創作ノート

世の中 推し推ししているけど推しなどいらない、でも何かに夢中になっている人がうらやましくある方、逆に、推しのとしか考えられなくて自分に無と感じてしまった推し疲れの方、自分の暮らしに「いいね!」する **スケッチジャーナル** をご存じですか? ハヤテノコウジ氏が提唱するいわゆる絵日誌ではあるけれど、SNS のように人に見てもらうことが目的ではなく「自己肯定感」を高めることを目的として作り上げる自分のための一冊のノートです。20年間のアート活動を通じて得たノウハウはややハードだけどこの夏休みにマンスリージャーナルから取り組んでみてはいかかでしょうか。自分にとってキラキラする毎日に夢中になれるそうです。



尊い



幻のアフリカ納豆を追え！

そして現れた〈サピエンス納豆〉

自分の好きになったことならとことん知りたい！と思うのは普通ですが、著者の行動力には脱帽です。過激派勢力が活動していようが、武装護衛を引き連れて取材に行く！危ない辺境の土地だろうと、構わず取材に行く！**納豆**（っほい、らしいも含む）と聞けば、

世界のどこであろうと、西に東に飛び回る。
 いっから食べられているのか？何を使っているのか？これは納豆と言えるのか？世界のどの納豆が一番うまいのか？その納豆を作る菌は一体どれか？考え出したら止まらない。止める気もないし、考えるたけじゃ終われない！調べて比べてはっきりさせようじゃないか！！
好き！を突き詰めるまさに**推し活**と言って良いのではないだろうか。

はなとゆめ

「春はあけぼのー」

沖方丁

尊い



10世紀末、3歳年下の一条帝へ入内した中宮定子。その華かな宮廷に、女房として任えた清少納言。彼女に、定子から頂いた真白い**紙**へ、やがて**枕**を**つづり**はじめます。その中には、この後没落していく中関白家の悲劇は記されず、ただひたすらに、美しいもの、すばらしいもの、愛されていく清少納言の記憶ばかり。**尊い・推し** 推しリストの最古こそ、枕草子ゆめではないか？
 清少納言が推し、愛したその華。夢のような千年前の物語です。





沼で溺れてみたけれど

ひらりさ

なにか／誰かを推す——そのことは、ただ「ハッピー！」につながるというわけではない。その結果、「ドツボ」にハマってしまう……という人々も、とても多いのだ。そんな、沼で溺れてしまった人々それぞれの、その先を、インタビューしたエッセイ集である。

ジャニーズ／ママ活／スピリチュアル／投資オウ／
アワマン／女性用風俗／シェアハウス／etc...

ふつうの幸せ……なんて、なかなか手に入るものじゃない。

そんなことを、思ってしまう1冊。溺れても、人生は続くのだから。

尊い



尊い

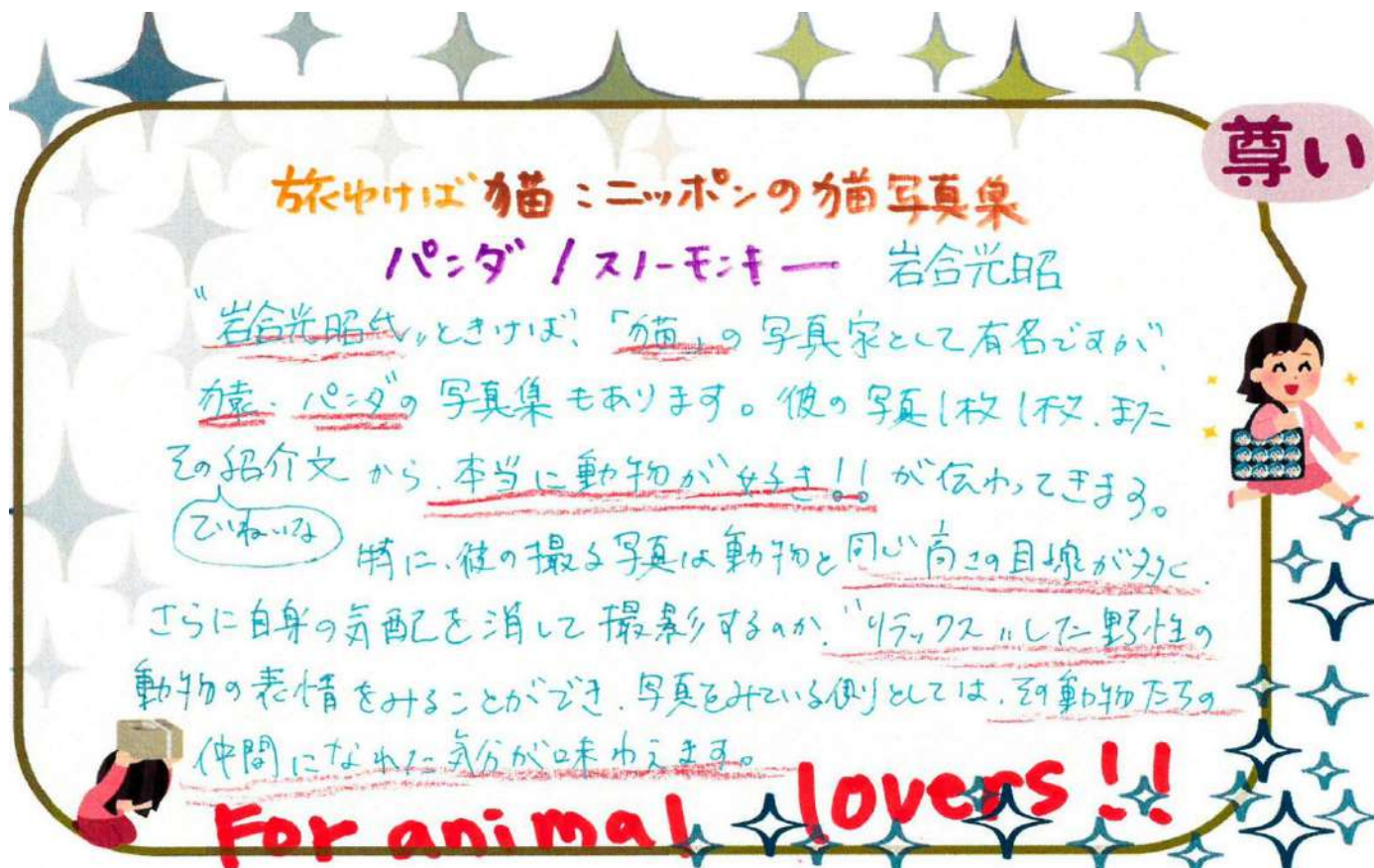
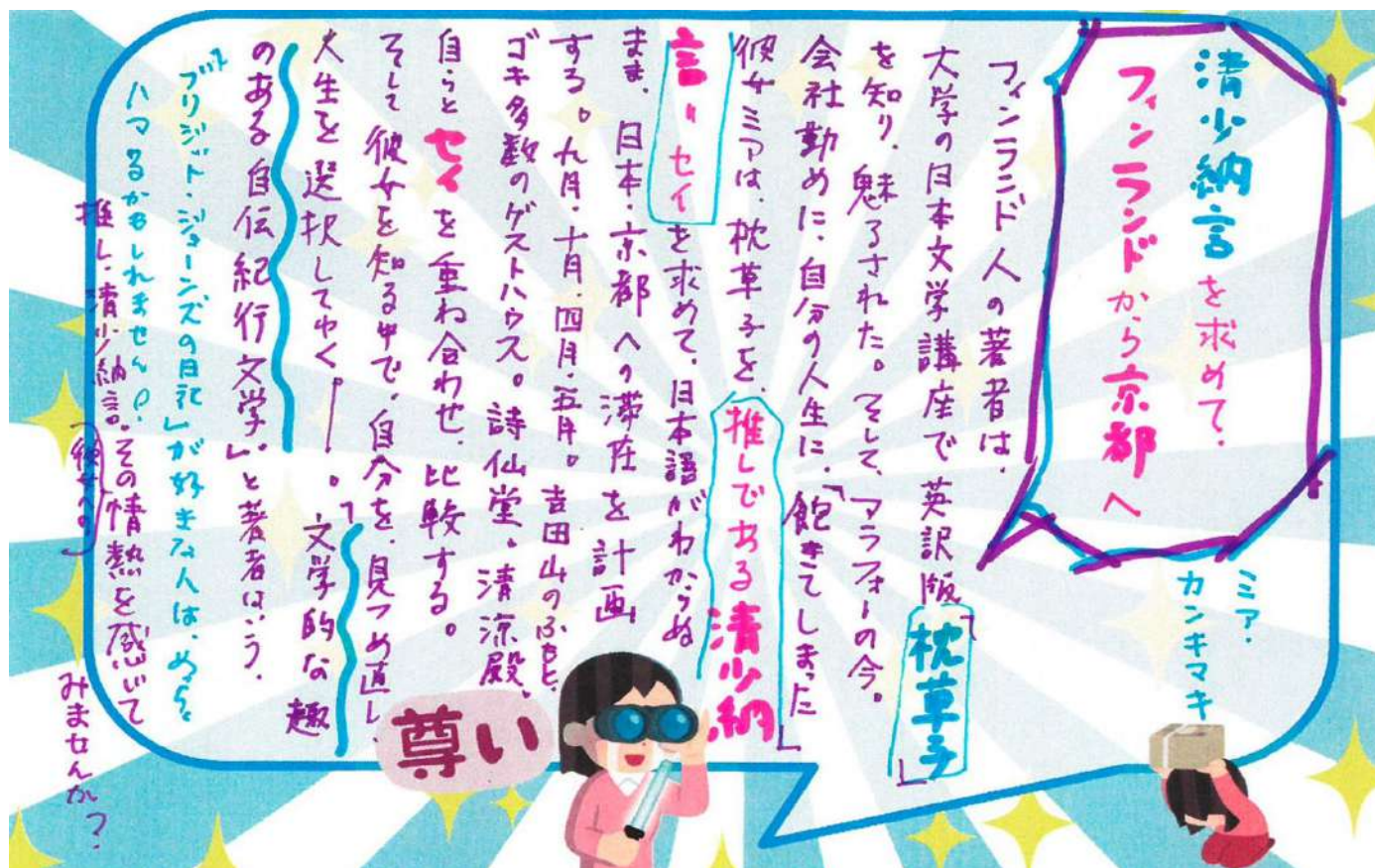
宮本あや子

婚外恋愛に似たもの

・容姿も、知性も、生活水準も
何もかもが違ふ5人の女性
結びつける唯一の接点。
それは男性アイドルグループの
熱狂的なファンであること。
そしてそれぞれが抱える
日常を構成するものに欠ける
やむを得ない不満。

自分の持つ愛の全てを注ぎ
オフィシャルグッズ売場に通い
給与も有休も「彼」のために
使ってステージ上の姿を見ては
号泣する彼女たち。
この世で「ただ1人の推し」と
出会った女性たちの耽溺、ポリモ
シエマエ、とくとく賢あれ。

「男にも、そのアイドルは(中略)かもしれないけれど
女にも、そのアイドルはデトックスだ」(本文P.31より)



腐女医の医者道! シーズ3 第3巻

「10年後何したい？」

現役医師であり、オタクであり、三児の母でもある、女性外科医のコミックエッセイです。
大好きな外科医の道を極めつつ、ドクターヘリにも乗って、漫画を描いて、
やり活動をし、三人の子供を育てて... 自らを腐女医と呼ぶ傍ら、
「好きなこと」を続けている彼女の熱意がスゴイです。

しかし、「好きなこと」全部続けるためには気力と体力が必要。。。
平均睡眠3時間!! 立ったまま3分びびる!! スキンケア皆無!!

バカフルに楽しく、時にはほろりとこぼれる
日々を過ごしています。

尊い



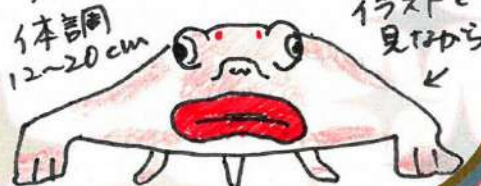
尊い

バットフィッシュガラパゴスの 秘魚、世界一のなぞカワくん

私はガラパゴスの「バットフィッシュ」という魚のことを始めて知った。著者はこの魚の存在を知った時から虜になり、この魚に出会うためにガラパゴス諸島へ渡航して、大学卒業後は現地研究所のボランティアなどをしながら、観察を続けている。


口びるが赤く風貌も魅力的、著者の愛のあふれた文章、内容が面白い!!

体高
12~20cm



著者のイラストを見たら





キリン解剖記 郡司 芽久


「生まれてから今まで あっ と 好きなもの」

“キリンが好き” → キリンの研究者になりたい！
 キリン好きが高じてキリンの解剖学者になった著者。

動物園のキリンが死んだらどうなるの？
 キリンって女性でも解剖できるの？
 なぜ解剖しなさいいけないの？

ていねいな文章で分かりやすく、キリン愛や研究への熱意を感じさせる
 著者の恩師 遠藤香紀氏が進めた「人体失敗の進化史」(481/48)も
 併せて読むと、大型動物の解剖(図)について深く知ることが出来る。

尊い




MEMO





MEMO





愛知学院大学
歯学・薬学図書館情報センター

コンセプトコーナー 2022年 8月～ 9月
QOLの向上「my fave！」

